

令和 6 年度第 1 回モニター会議の総括案について

- 1 開催日時 令和 6 年 5 月 23 日（木）18 時 30 分～20 時
- 2 開催場所 役場 3 階委員会室
- 3 会議手法 参集／オンライン
- 4 出席者 モニター16 名（うちオンライン 2 名） 議員 16 名
- 5 テーマ 「モニターの皆さんが日々の暮らしで気になること」
- 6 意見のまとめ（「別紙 1」参照／※第 2 回会議で出席者に配布）
 - （1）総務経済常任委員会所管事項
 - ・ 温浴施設
 - ・ 景観
 - ・ 道路や外灯
 - ・ ゴミ
 - ・ じゃがバス
 - ・ 町内会と防災
 - （2）厚生文教常任委員会所管事項
 - ・ 部活動の地域移行
 - ・ 重いランドセル
 - ・ 学校でのタブレット使用
 - ・ 介護
 - ・ 健康維持
 - ・ 子育て情報
 - ・ 公立芽室病院での出産
 - （3）議会運営委員会
 - ・ 無投票を踏まえた議員のなり手問題
 - ・ 議員の魅力発信
- 7 総括（※モニター会議での意見を議会としてどのように活用・反映するか）

議会では、モニター会議での各グループで出された意見を、各常任委員会ごとに分類した。今後、各常任委員会において、意見を踏まえた実態把握・確認・研究・調査を行い、政策につなげられるよう取り進めていくものとする。

第 1 回モニター会議 グループワーク意見の所管別分類

<総務経済常任委員会>

景観	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き店舗の多さや、踏切がトラロープ 1 本でくくりつけられていたり、観光協会の倉庫の魅力的な壁面イラストが木々や草で隠れているなど、こういった点を整備して花を植えたりなどしてもう少し綺麗にならないものか？また芽室町から見える日高山脈の美しさをアピールする必要がある。
景観	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10 線道路の桜並木、枯れているところがある。
温浴施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在プールに浴場はあるが、銭湯的な使い方は難しいと感じている。公衆浴場は、まちなか活性化には必要である。一方でこれからの時代は新しく施設を作るのは難しいのではないか？ニーズは確かにあるものなので、作るのであればよりまちなか活性に効果のある施設（道の駅＋宿泊施設＋温泉のような複合施設）を作るのが良いのではないか？
温浴施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町に温泉が欲しい。 ・ プールにある浴場、朝、運動してから入りたいので、朝早くから営業してほしい。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路用地まで作付けしている農家がある、気になるのでなんとかならないか。
道路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地はデコボコ道路が多いので何とかしてほしい。
外灯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道（ローソン～日甜の間の橋のあたり）の外灯、切れているところが何か所かある、早朝走っているので、暗いと困る。 ・ 国道から自宅（上芽室）までの道に外灯が無く、道を曲がる場所がわからなくなり困っている。 ・ 嵐山から上美生までの間に外灯が無く暗い。
交通指導員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東 2 条 2 丁目の 2 線通り、交通量が多く交通指導員もいないため、小中学生が渡るのに危険では？交通指導員の配置、信号機の設置等できないか。
ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ置き場、カラスが気になる。
ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農村地域はごみの分別が不十分でも持っていく。
地域公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者からは、ステップの高さなど、じゃがバスの乗りにくさへの不満の声を聞く（代替バス運行時と思われる）。シルバーカーを押しながらの乗車時に、ドライバーが介助をすることは可能か？外出が億劫にならないような対策必要。 ・ 芽室公園を会場にしたイベント開催時には、臨時的にじゃがバス停留所を隣接することができれば、もっと多くの集客を見込めると思う。すべてのイベントにシャトルバス運行することでも良い。 ・ 町内を走るじゃがバスのスピードが気になる。時刻表に無理は生じていないか？
地域コミュニティと防災	<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登半島地震は他人事ではないと痛感している。いざという時、頼れるのは近隣住民のコミュニティーであるが、今の町内会にそれほどのチカラがあるかどうかにも気になる（町内会衰退の現状）。 ・ 自主防災組織がなくても隣近所と日頃の声掛けなど、コミュニケーションを図ることが必要。

町民活動支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・所属団体でポッチャ体験を計画した際、町民活動支援センターのスタッフが見事に関係団体に繋いでくれた様子を見て、センターは芽室町の財産だと思った。この町の規模でこうした中間支援組織が機能していることはすごいことだと思う。 ・芽室町は元気な（活動に熱心）住民が多い町だと思う。
高校生の移動手段（駐輪場設置・市街地までのバスコース）	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の主な移動手段は自転車だが、まちなか（帯広市含む）には、明確な駐輪場がなく、人気のお店の前などは無法状態だ。芽室町内では、芽室公園に駐輪場を設置してくれると高校生が遊びに行きやすくなる。 ・学校から芽室市街地までじゃがバスが運行していれば、もっとたくさんの高校生がまちなかに出かけていくと思う。
新嵐山スカイパーク	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンパーとして利用していたので今後のあり方が気になる。 ・自分たちなら何ができるかを考えて有志で「クリーンアクション嵐山」を企画した。様々な人たちの協力を得る事ができそう。 ・クリーンアクション嵐山は凄く良い取り組みだと思う。機会があればコンサートなどやってみたい。

<厚生文教常任委員会>

小中学校のタブレット利用	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の利用に関して、子どものなかにも一定数視力の低下に対する不安などを抱いている子もいる。また自由にインターネット（youtube）などにアクセスできることに対してフィルタリングなどの管理はしっかりされていっただろうか？
部活動の地域移行	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行に関して、もう少し早めに知りたかった。現在学校は、先生が部活の顧問になりにくい状況を解決するために、代わりに父兄が部活の顧問をしたり工夫を行なっているが、子どもたちに多くの選択肢を与えることができない状況にある。バトミントンやテニスしかなく、吹奏楽などをやりたい子もいるのではないのでしょうか？
部活動の地域移行	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の時間制限により個人的に準備運動などをするようになっていようだ。時間短縮が生徒の負担になっている場面もありそう。 ・教員の立場としては部活時間の規制は長所短所があると思う。 ・音楽系では地域移行した場合、楽器の取扱いがどうなるのか心配。 ・保護者の意見はやはり聞くべき。 ・競技の種類により協会などの組織がしっかりしているところとそうでないところがある。対応に差が出て来るのではないかと思う。 ・子供がないがしろにならなければ良いと思う。 ・芽室は少年団含め先生や保護者が協力的で一生懸命やっている印象がある。
再配置計画部活等	<ul style="list-style-type: none"> ・上美生の小中学校運営協議会に参加したが、子供が少なく、学校の統廃合等が話題になっている、今後どうなるのだろうか。 ・子供が少なく、西中では、やりたい部活動ができないとの声を聞く。
スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス乗り場の表示があるところと無いところがある。
教材	<ul style="list-style-type: none"> ・教材が多く、登下校時のランドセル等、重たくて大変、なんとかならないか。
介護	<ul style="list-style-type: none"> ・芽室町では訪問介護が実施されてきているとは思いますが、一方で施設に入所させたい方も多い。そこで施設に入所するには順をおって手続きを踏む必要があるが、その手続きがなかなかわかりづらい。こ

	<p>ういった手続きを、あらかじめ周知する方法はないものだろうか？ また行政側でできることの限界を知ることができないのだろうか？ 知ることができれば、行政でできないことは民間や自分たちでできるのでは？</p>
健康維持活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老年期に入る前の方々の運動機会が少ないと感じている。介護予防以前から気軽に参加できる機会や自由に使える施設があると病気になりづらいと思う。
体力作りと賑わい創出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども達が天候を気にせず体を動かさせ自由に遊べる施設があれば体力作りが出来ると同時に賑わいの場作りにもなる。遠軽町や東川町の取り組みが羨ましい。
子育ての情報発信について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「芽室は子育てにやさしい町」というが、自分から情報を取りにいかないと知らないまま、産後サポートなど期限のあるサービスを使わずにいることも多々ある。「すくすくめむろ」などは持っているが、ウェブ上のプラットフォームのように情報窓口の一元化が必要ではないか。 ・ これから求められる「子育て支援」は、お金ではなく「地域でのつながり」だと思う。移住してきたため、近隣には頼れる親族がいない。ファミリーサポートセンターのように、地域の中で頼れる人が多くいることが求められると思う。 ・ 移住者同士の交流の場を行政はつくっていないのか？
継続した支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校で特別支援学級在籍する子どもに対し、中学校でも継続した支援が受けられるのか心配だ。
病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公立芽室病院で出産できたらよい（できるだけ身近な場所出産できることが安心にもつながる）

<議会について>

議員のなり手について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無投票を踏まえ今後のなり手について、なり手の適正を図ることや、議員が魅力のある仕事であることのアピールが必要ではないか？
------------	--

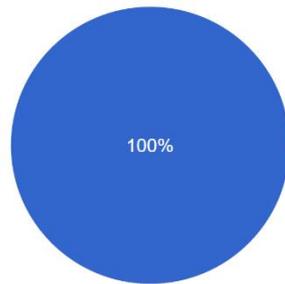
<その他>

芽室町の良いところ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景色が良い、人が良い、人と人とのつながりが良い。 ・ 町を盛り上げようという人が多い（花火大会等）。 ・ 食べ物がおいしい、給食がおいしい。 ・ 農家が多いからか、おっとりしている人が多い。
活動の PR	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年も 12 月に高校生が企画するクリスマスイベント「めむクリ」をやりますので、ぜひ議員のみなさんもお越しください。

令和6年度 第1回議会モニター会議 モニターアンケート結果

令和6年6月3日集計

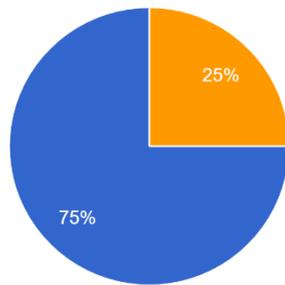
1. 開催した日時はいかがでしたか？
12件の回答



① 概ねよい
② 改善が必要

①	12
②	0

2. 開催時間（1時間半）についてはいかがでしたか？
12件の回答

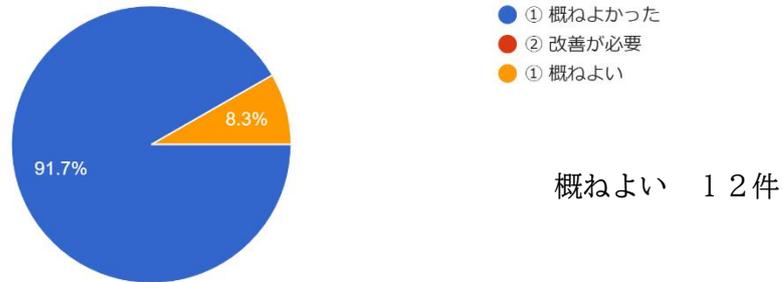


● ちょうどよい
● 長い
● 短い

ちょうどよい	9
長い	0
短い	3

3. 当日の運営について（方法、内容、進行など）いかがでしたか？

12件の回答



全体を通して何かありましたらご自由に記載願います（7件の回答）

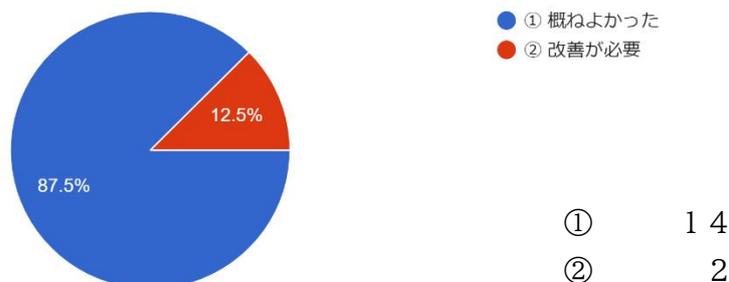
- ・ 2時間での開催でも良いと思いました。
- ・ 次回も宜しくお願い致します
- ・ 最初ということもあると思いますが、気楽なお題で雰囲気よくできたと思います。立川さん、渡辺さんの気遣いもとても感じ終始やりやすかったです。世代や属性に近い方との組み合わせにしたと思うのですが、それもよかったかなと思います。一点、もう少し知らない方や議員さんと顔見知りなれる時間がつくれると次回以降少しやりやすくなっただろうなと思いました。
- ・ 意見を述べる事があったので、飲み物を持参していいのか、事前に尋ねておけばよかったと思いました。今回はフリートークでしたが、事前に聞いておいてテーマが似ている者同士でグループを作り議論すれば、もっと深められると感じました。
- ・ 今年度も様々な議員さんやモニターさんと、芽室町についてコミュニケーション・対話できること楽しみにしています。
- ・ オンライン参加の方が徐々に少なくなっていますが、オンライン参加の機会は残して頂けると助かります。
- ・ はじめましての方がいる中でも、1人10分ほどじっくり気になるテーマについて話す時間を作っていただきました。そして参加者同士、また議員の方も、お互いにどんな意見を持っているのか知り合うことができました。考えの幅が広がったと感じました。進行いただきありがとうございます。

令和6年度 第1回議会モニター会議 議員アンケート結果

令和6年5月31日集計

1. 当日の運営について（方法、内容、進行など）

16件の回答



1で②と回答された方は具体的に記載願います（5件の回答）

- ・ 発展的な意見が多かった。
- ・ 自由討議でも、例題を明記し取り進めた方がいい。
- ・ 日頃の暮らしから気になることということで、多くの声を頂きました。東京から移住されたモニターさんから、芽室の素晴らしさもお聞きすることができ、そうなんだと再認識しました。みなさんの意見を大切にしたいと思います。
- ・ 時間の関係とはいえ、モニターさんの自己紹介はあった方が良いでしょう。
- ・ 気になっていることを十分お話いただけたと思う。

2. 全体を通して何かありましたらご自由に記載願います（12件の回答）

- ・ 開催後直ちにアンケートを実施することは素晴らしいです。3回目のモニター会議は更に有意義になると期待します。
- ・ 幅広く町民の意見を伺え、今後の取り組みにかせるものばかりで、とても良い機会でした。
- ・ 内容によってはもう少し時間があっても（2時間程度）良いのではとも思いますが・・・。
- ・ モニターさんからは最後に「楽しかった。こうした話し合いの場はいろんな場であつたらよかった」という感想をいただきました。議会全体で研修を重ね、よい話し合いの場をつくる取り組みの成果が現れていると考えます。
- ・ 学校のタブレット利用と目的外サイトへのアクセスの把握することはある程度必要かもしれない。
- ・ ワークショップの時間が足りないと感じた
- ・ 嵐山問題で全てのイベントに対して個人的な利益主義が横行している傾向が散見さ

れるので、点で捉えるにではなく面で捉える思考が欲しかった。

- ・グループの意見、課題などについて共有できる時間があればいいですね。
- ・今後もオンライン参加を常に行うならば機器の整備を検討すべき
- ・モニターさんの自己紹介の時間が取れなかったが、各グループ単位ではできていたと思うし、議会だよりなどで紹介したり、次回のグループ編成を変更することでモニター同士のつながりが深まれば良いと思います。
- ・子育て世代の方と教育専門の方が同じ班で意見の共有が出来たことが良かった。
- ・今年度の初回という位置付けであったので自由な意見を頂いたが、やはりテーマ設定があるほうが良いと思った。モニター会議は年1～2回で設定するのが良い。